



卒業に向けて一歩，また一歩。～6年生を送る会・お別れ遠足～

1日の6年生を送る会に続いて、2日に6年生がお別れ遠足に行きました。目的地は、京都の太秦にある映画村です。JR 尼崎駅から、自分たちで切符を買って、グループ毎に映画村をめざして出発しました。6年生最後の楽しい思い出をつくるというねらいと、仲間同士で相談しながら、初めての場面にも対応していく力をつけていくねらいもあります。テーマは「考えて行動」です。

とは言っても、道中は不安がいっぱいです。事前に学校で、電車の乗り換えや駅から映画村までの道順については、地図や用意した映像、タブレットからの映像を使って、学習しました。要所、要所には、教員が配置につき、大きな混乱が起こらないよう配慮するようにしました。また、万が一、迷ったり、駅を乗りすごしたりしたときの対処の仕方についても学習し、教員の応援態勢も確認しての出発でした。

途中、少し戸惑いながらも、全員無事に映画村に到着しました。映画村でも各時代のセットやアトラクションを楽しむことができました。6年生を送る会に続いて、卒業前の一日、楽しく充実した日を過ごすことができました。6年生の素晴らしいところもたくさん観ることができました。

6年生を送る会

- 途中、5年生からの突然のインタビューにも、6年生は、その都度、絶妙な回答をしてくれました。
- 全校生の前での質問にも6年生は、積極的に手を挙げ、発表しました。
- 友だちが回答したことを、みんなが温かい雰囲気の中で受け止め、楽しむことができました。
- 1年から5年生までの出し物やプレゼントに「6年生、ありがとう～」という感謝の気持ちが伝わってきました。
- 5年生の号令に合わせて1、2年生が上手に整列し、入退場していました。5年生の誘導も立派でした。
- プレゼント相手が上手く見つけられずに困っている低学年の子を見かけると、ずっと近寄りうまくサポートしていました。
- 5年生の司会・進行が、本物のアナウンサーか役者さんかと思うほどばっちりでした。
- 5年生が裏方として、獅子奮闘していました。
- 飾り付けが外れているのに気づいたら、5年生が自発的につけ直す姿が見られました。
- 5年生の自発性と6年生の温かみで周りの子を認めようという雰囲気、みんなで楽しもうという熱意あふれる送る会でした。

お別れ遠足（6年）

- JR 尼崎駅で「映画村のチケットをもらい損ねた」グループも冷静に映画村入り口で待っていました。そのトラブルを気づいた他のグループの人が、ポイントの教員にも知らせてくれ、すぐに対応できました。
- 帰りの電車で年配の方が乗って来られると、すぐに席を譲っていました。年配の方が「いいですよ」と辞退されましたが、「どうぞ、どうぞ」と上手にゆずっていました。
- 疲れ切って、帰りの電車で眠り込んだ友だちを、尼崎につく直前に、優しく起こしてあげている姿を見ました。
- 疲れてぐたっとしかけている友だちの腕をそっと引っ張って歩いてあげている子を見かけました。



【映画村での一コマ】

訂正とお詫び

前号（No.57）でお知らせした令和5年度の主な年間行事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。PTA 総会と6月の授業参観について、日程調整ができていない状態で記載していました。現在、未定となっています。今後、日程を調整した上で、改めてお知らせいたします。ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。学校ホームページには、訂正版を掲載いたします。